

(様式5)

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 17日

事業所名 こどもプラス盛岡教室

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|-------------|----|---|----|-----|--|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 4 | 1 | ・個別で活動する時には個室を利用しています。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 3 | 2 | | ・配置基準は満たしていますが人員を増やす予定です。 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 4 | 1 | ・ロッカーやおもちゃの片付け場所は分かりやすいように決まった場所になっています。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 5 | | ・毎日の消毒(おもちゃ、ドアノブ等)を徹底しています。 | |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 5 | | ・職員会議、モニタリング会議にはパート職員も含め参加しています。 | |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 4 | | ・年1回保護者にアンケートを配布し実施しています。 | ・保護者からのアンケート結果を職員で周知し意見等は改善に繋げていきたいと思います。 |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 2 | 1 | ・ホームページにて公表しています。 | |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | 3 | | ・今現在、外部による評価は受けていません。 |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 3 | | ・毎月の内部研修や外部での研修へ参加しています。 | ・今後も毎月の研修の他、参加できる外部研修に参加し職員の資質向上に務めていきます。 |
| | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 5 | | ・アセスメントシートの活用と、面談時に保護者から話を聞きそれを踏まえて支援計画を作成しています。 | ・アセスメントを適宜行っていきたいと思います。 |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | | ・アセスメントシートを活用しています。 | ・アセスメントシートの更新を進めていきます。 |

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|----|--|--|----|-----|---------------------------------|------------------------------|
| 12 | | <p>児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか</p> | 5 | | <p>・ガイドラインに沿って支援内容を設定しています。</p> | |

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|--------------|----|---|----|-----|--|--|
| 適切な支援の提供 | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 5 | | ・支援計画に沿った内容の支援をしています。 | |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | 1 | ・日々の活動については個人で立案することもあります。 ・長期休みの企画等、チームでプログラムの立案を行っています。 | |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | | ・何の目的の物をするつもりですが、初めての物も取り入れながら活動しています。 ・支援計画に沿った内容の物も取り入れていきます。 | ・子ども達が楽しめるように工夫して活動内容を考えていきます。 |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 5 | | ・会議時間を設定し子どもの状況に応じて支援計画を作成しています。 | |
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | | ・朝に打ち合わせをしその日の流れを確認しています。 | ・勤務時間が異なるため後から出勤する職員にも分かりやすいようにしていきます。 |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 5 | | ・夕方にその日の振り返りをしています。 | ・その日の出来事を振り返り、色々な視点を伝え合うよう心掛けていきます。 |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 5 | | ・毎日個人記録を記入しています。 | |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 | | ・6か月毎にモニタリングを実施しています。 | ・会議時間を設け話し合い、臨機応変に対応できるようにしていきます。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 3 | 1 | ・サービス担当者会議には、管理者及び児童発達支援管理責任者が参加するようにしています。 | |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 2 | 2 | | ・必要に応じて連携していきます。 |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | | 2 | | ・今の所受け入れはありません。 |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | | 2 | | ・今の所受け入れはありません。 |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 4 | 1 | ・相談支援や保護者を通じて情報共有しています。 | ・保育所やこども園、幼稚園との連携に努めていきます。 |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 2 | 2 | | ・必要に応じて情報共有と相互理解に努めていきます。 |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 4 | ・研修がある時には参加しています。 | ・今後も研修等には参加していきます。 |

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|----|--|---|----|-----|---------|------------------------------|
| 28 | | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | | 5 | | ・現在は交流はありません。 |
| 29 | | (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | | 4 | | ・協議会が開かれた場合には参加していきます。 |

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|------------|----|---|----|-----|--|---|
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | | ・送迎時や連絡帳、電を通して子どもの様子を伝え合うようにしています。 | |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか | 1 | 3 | ・ペアレントトレーニング等研修に参加しています。 | ・必要に応じて保護者にもお伝えしていきます。 |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 3 | | ・契約時に説明しています。 | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 4 | | ・面談時に説明し同意を得ています。 | |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | | | ・保護者から相談があった時にはどのように対応すればよいか等一緒に考えるようにしていきます。 |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 3 | | ・現在は開催していません。 |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | | | ・相談や申し入れについて、できる範囲で対応していきます。 |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 4 | | ・毎月のおたよりの発行と、定期的にブログの更新を行っているのでぜひ見ていただきたいです。 | |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 5 | | ・研修等で利用者の事例を提供する場合には事前に承諾を得ています。 | |
| | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | | ・本人に伝わりやすい言葉や動きで伝えるようにしています。 | |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | 4 | | |
| 非常時 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 4 | 1 | ・マニュアルの作成はしています。 | ・おたより等を通じてそれぞれのマニュアルを周知できるようにしていきます。 |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 | | ・消防・避難訓練に定められた年2回以上の避難訓練を行っています。 | |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 4 | | ・契約時や面談時、医療面について確認しています。 | |

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|------------------|----|---|----|-----|---------------------------------|-------------------------------------|
| 等 の 対 応 | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 4 | | ・食物アレルギーについての情報共有をしています。 | ・食物アレルギーに該当する物は活動の中で出さないよう配慮していきます。 |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 5 | | ・毎日の振り返りと毎月の職員会議で共有しています。 | |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 3 | | ・研修への参加と虐待防止委員会を設置し話し合いを行っています。 | ・内部以外にも外部で研修があった際には参加していきます。 |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 3 | | ・支援計画に記載しています。 | |